

進路の手引

令和8年度（2026）



© 長嶺 繪子

組 番 名前

◆ 沖縄県立真和志高等学校進路指導部

「進路選択」それは、あなたの将来・未来を想像すること

校長 屋宜宣安

「進路選択」、それは、自分の将来・未来を考えることです。自分の未来を想像することです。3年次はもちろん、2年次も1年次も不透明でぼんやりとした自分の「将来」「未来」を真剣に考え、想像することが「進路選択」です。

今まで、あなたたちは保護者や周知の大人から守られてきました。別の言い方をすれば、自分自身で決めなくても周りの大人が、ある程度、導いてくれていました。しかし、高校卒業後は違います。自分の意思で自分の責任で自分の将来・未来を切り開いていく必要があります。

あなたの将来・未来はあなただけのオリジナルです。「まわり」が大学に行くからとか、「みんな」専門学校に行くからとか、「普通」は就職するからとか「まわり」や「みんな」「普通」に合わせてはダメです。自分は何を仕事として金を稼ぐのか。稼いだお金をどう使うのか。どのように社会に貢献するのかなど、自分の将来・未来を真剣に考え想像しなければいけません。

では真剣に考え想像するってどういうことでしょうか？

まずは自分の心の内を丁寧にしっかりと見て、自分はどうなりたいのか、どんなふうに生きたいのかを、集中して考えましょう。人のまねをしたり、適当にとか、取りあえずなんていい加減ではいけません。自分の心を見ることは実に苦しいことです。必ず自分の弱い部分が見えてきます。それも含めて将来・未来を考えてください。

それともうひとつ、逃げないことです。自分の将来・未来を想像したとき「勉強ができない」「成績が悪い」からといって、大事な進路問題から逃げていては、せっかくの自分の可能性を逃がしてしまいます。逃げずに立ち向かい挑戦してほしいと思います。挑戦する「心」を持ってほしいと思います。自分に自信がない人ほど挑戦する「心」を奮い立たせ、頑張してほしいと思います。

高校生活はぐずぐずしていいたらあっという間に過ぎてしまいます。この「進路のしおり」は、すばらしい参考書です。第1編では「進路について考えてみよう」、第2編「進学」、第3編「就職」、第4編「対策」、第5編「資料」、卒業生からのアドバイスなどもあり、皆さん一人ひとりにとっては、この冊子が文字通り「手引き」となってくれる資料です。自分の将来・未来を考えるためにおおいに活用してほしいと思います。

生徒のみなさん一人ひとりが、「将来」「未来」へ向かって正面から向き合うことを期待します。



目 次



第1編 進路について考えてみよう

- ☆ 卒業後の進路って？ ☆
- ◇ キャリアロードを作ってみよう ◇
- ◇ 資格と免許について ◇
- ◇ 校内で受験できる資格試験 ◇
- ◇ 校内で行われる講座について ◇
- ◇ 企業が求める人材（コミュニケーション能力） ◇
- ◇ アサーティブチェックシート ◇

第2編 進 学

1. 進学先の決定について
2. 県内私立大学・短大指定校一覧
3. 専門学校・各種学校・文科省所管外学校
4. 進学に係る学費のサポートについて（奨学金）

第3編 就 職

- ◇ 「高卒で働く」ということ ◇
- 1. 就職の心得
- 2. 職業の選択
- 3. 就職するにはどんな方法があるか
- ◇ 「働き方」の比較 ◇
- 4. 企業について調べる
- 5. 求人票の見方
- 6. 就職カレンダー
- 7. 地方公務員（初級）の職種と仕事内容
- 8. 証明書交付願
- 9. 卒業生の就職状況

第4編 対 策

- ◇ 自己紹介シート ◇
- ◇ 特性見直しシート ◇
- ◇ 志願理由書について ◇
- ◇ 面接で聞かれやすいこと ◇
- ◇ 服装や身だしなみのマナー ◇
- ◇ 面接のマナー ◇
- ◇ 面接の種類 ◇
- ◇ 面接練習の流れ ◇
- ◇ お礼状の書き方（例） ◇
- ◇ 面接面談資料 ◇

第5編 資 料

令和7（2025）年度 進路状況